

除外

No.15の症例



FAX送信書

厚生労働省安全対策課

倉持

様

03-3508-4364

[REDACTED]  
 [REDACTED]  
 [REDACTED]  
 TEL: [REDACTED]  
 FAX: [REDACTED]  
 [REDACTED]

flūと異常行動

2007.4.3

ページ数合計 / 枚 (このシートを含む)

患児は、平成6年4月2日生まれの女子です。

3月25日の朝に発熱を認め、翌日26日に [REDACTED] の [REDACTED] を受診され、インフルエンザ抗原検査でA型インフルエンザと診断され、カロナール丈(200mg)を頓用として処方されました。

この夜の、22時頃に二階から降りてきて、道路に出ていこうとするので両親が必死で止め、なんとか押さえつけることが出来たとのことで、当院を受診されました。

受診時は、意識障害もなく、平静でした。

内服薬等は処方せずに、一旦帰宅し、経過観察としましたが、その後、異常行動は起こっておりません。

28日に電話で確認しましたが、発熱もなく、元気に過ごしているとのことでした。

時間外に診察された医師は小児科医師でしたが、異動されておられ詳細については不明ですが、以上の経過でしたので報告いたします。

先程連絡させて頂いたので